

〈保健所の取り組み〉

視点 1	正しい知識の普及啓発	基本施策	(1) 啓発活動 ・ 情報提供 (2) 学校における感染症教育
<p>【目的】 市民がエイズ・性感染症についての正しい知識を身につけ、適切な行動ができるよう、普及啓発に取り組む</p>			
<p>1. HIV 検査普及週間、世界エイズデー等に合わせた啓発</p>			
<p>(1) 情報発信</p>			
<p>① 通年実施</p>			
<ul style="list-style-type: none"> ・ 市政だより、ぱど等広報誌への掲載 ・ インターネット等の活用（仙台市ホームページ、情報提供ウェブサイト「仙台 HIV ネット」、「HIV 検査・相談マップ」等） ・ MSM 向けアプリケーションへバナー広告の掲出（仙台 HIV ネット PR 8 月） 			
<p>② HIV 検査普及週間・世界エイズデー共通で実施</p>			
<ul style="list-style-type: none"> ・ 市政だより等広報誌・ホームページでの啓発 ・ ポスター・チラシの送付 ・ 地下鉄イベントボードへの検査会告知ポスター掲出 ・ インターネットサイト「仙台 HIV ネット」、「HIV 検査・相談マップ」による検査情報の発信 ・ MSM 向けアプリケーションへイベント検査会告知バナー広告の掲出（5 月・10 月・11 月） ・ 仙台商工会議所メール配信サービスでの記事配信 ・ ラジオ放送 			
<p>③ 世界エイズデーのみ実施</p>			
<ul style="list-style-type: none"> ・ インターネットバナー広告の掲出、交通広告の掲出 			
<p>(2) 啓発キャンペーン（世界エイズデー）</p>			
<ul style="list-style-type: none"> ・ <u>JR 仙台駅前におけるキャンペーンイベントの実施（11/28・11/30）</u> ・ <u>Act Against AIDS in SENDAI（AAA）コンサート会場における啓発の実施（12/1）</u> 			
<p>(3) その他</p>			
<ul style="list-style-type: none"> ・ 区民まつり等イベントにおける啓発 ・ 成人式における啓発 等 			
<p>2. 学校との連携</p>			
<p>(1) 教育局、子供未来局と連携し、学校への啓発を継続（生徒学生向け及び教員向け）</p>			
<p>(2) 専修学校、各種学校、大学と連携し啓発を継続</p>			
<p>3. MSM 対策</p>			
<p>(1) 東北 HIV コミュニケーションズとの協働による受検促進事業</p>			
<ul style="list-style-type: none"> ・ 情報提供ウェブサイト「仙台 HIV ネット」での情報発信 （平成 27・28 年度市民協働事業提案制度採択事業で作成） ・ MSM 向けアプリケーションへバナー広告の掲出（再掲） 			
<p>(2) コミュニティセンター ZEL との連携による、ゲイ向け商業施設等に配置する MSM 向け検査案内ポスターやちらしへの掲載等</p>			

視点 2	検査体制・相談の充実	基本施策	(1) 検査体制の充実 (2) 相談・カウンセリングの充実
<p>【目的】 感染の早期発見・早期治療のため、市民が安心して受けられる検査相談体制の充実をはかる。</p> <p>1. 検査体制の充実</p> <p>(1) HIV 検査受検促進・性感染症の増加への対策</p> <p>① 休日検査の受検定員を 30 名から 35 名に変更</p> <p>② <u>男性限定検査イベントの実施 (10 月)</u></p> <p>(3) 検査予約の利便性の向上</p> <p>電子申請及び予約専用電話による受付継続</p> <p>2. HIV 担当者の研修受講による最新知識と相談技術の習得</p>			

視点 3	患者・感染者への支援	基本施策	(1) 必要な医療・福祉サービスの支援 (2) 生活全般にわたる支援
<p>【目的】 患者・感染者が安心して必要な医療と福祉サービスを受けることができるよう、社会全体で支援する。</p> <p>1. 患者支援の継続</p> <p>① 検査陽性者の速やかな受診勧奨</p> <p>② 障害者支援・高齢者支援の関係各課との情報共有と連携</p> <p>2. 人権啓発活動の継続</p>			

〈教育局 健康教育課の取り組み〉

視点 1	正しい知識の普及啓発	基本施策	(1) 啓発活動 ・ 情報提供 (2) 学校における感染症教育
<p>(1) 学習指導要領に基づく教科指導の充実</p> <p>(2) 思春期保健の健康教育を実施 (子供未来局子供保健福祉課と連携し、中学校・高等学校を対象に宮城県助産師会から講師を派遣し、出前講座を開催している。) 実施予定校：中学校 11 校</p> <p>(3) 平成 31 年度「世界エイズデーポスターコンクールの実施について」募集要項の送付 (エイズ予防財団事務局より 5 月 14 日発出)</p> <p>(4) 性に関する指導についての養護教諭の研修を 8 月 20 日 (火) 開催予定。</p>			

視点 2	検査体制・相談の充実	基本施策	(1) 検査体制の充実 (2) 相談・カウンセリングの充実
<p>(1) 保健室での健康相談・個別指導</p>			

〈子供未来局 子供保健福祉課の取り組み〉

視点 1	正しい知識の普及啓発	基本施策	(1) 啓発活動 ・ 情報提供 (2) 学校における感染症教育
<p>平成 30 年度同様の内容で実施。 教育局健康教育課と連携した思春期保健教育については、市立中学校 11 校で実施予定。</p>			